

サポートセンター通信

NO.37

発行：松本市市民活動サポートセンター
〒390-0874 松本市大手3-8-13
松本市役所大手事務所2階
TEL/FAX：0263-88-2988
E-mail：support-center@support-center.jp
URL：http://www.support-center.jp

2012年がはじまりました！

本年もよろしく願いたします。

平成24年度 元気づくり支援金（松本市分） 申請受付中！

豊かさが実感でき、活力あふれる輝く長野県づくりを目指し、県が行っている「地域発元気づくり支援金」。現在、市民活動サポートセンターでは、松本に活動拠点のある市民活動団体の皆さまの申請を受付しています！

市民活動サポートセンターで受付している
申請は以下のとおりです。

対象団体：松本市に活動拠点のある公共的団体
（NPO法人、地域づくりを行うグループ
や協議体など）

重点分野： 自然エネルギーの普及
障害者や若者の雇用促進・就業支援
美しい景観の形成

受付時間：平日午前9時から午後5時まで

受付締切：平成24年2月3日（金）**厳守！**

応募方法：締切日までに右記応募書類を市民活動サ
ポートセンターへ3部提出ください。

他市町村に活動拠点のある団体は、その市町村への申請になります。

申請に際し、提出いただく書類は以下のとおりです。

事業計画書及び別紙（様式有）
事業計画図書（位置図、見取図、設計図、設計書等）
公共的団体等の規約（会則）
予算書

その他、必要に応じて事業内容、経費の積算を説明する書類等（事業費内訳書、平成23年度から継続して申請の場合は、継続実施事業調（様式有）など）
なお、要綱・要領、留意事項、各様式などは、
松本地域元気づくり支援金 HP にあります。
(<http://www.pref.nagano.jp/xtihou/matu/gyoumu/soumu/shinkou/genki/genkidukuriindex.htm> をご覧ください。)

プラチナサロン“とまり木”を開催します！



昨年、“ボランティア”、“就業”、“市民活動”、“学び”などに分かれ、自由に話し合う場として開催した、プラチナサロン“とまり木”。今年は、さまざまな市民活動がある中から、特にプラチナ世代の方の興味がある分野をピックアップ。その分野で活動している方々と“交流しながら気軽に話し合う場”として開催します。“とまり木”に登録されている方へは、今号のサポートセンター通信と一緒にアンケートをお送りしています。アンケート結果をサロンの内容に反映させていきますので、ご協力をお願いします！

【プラチナサロン“とまり木”開催までの流れ】

1月15日	アンケート発送
1月31日	アンケート締切
2月中	集計及び話題提供者の調整
3月上旬	サロン開催！

サロンへの参加は自由ですので、
多くの皆様のご来場をお待ちしております！

会場：市民活動サポートセンター 参加費：無料

『NPO運営セミナー』に参加してパワーアップ！

新しい公共へ向けてNPO運営セミナーが第3弾まで開催されました。開催された内容を振り返りつつ、今後の開催内容をお知らせします。共催として市民活動サポートセンターもバックアップしています。ぜひご参加ください。(準備の都合上、事前申込をお願いします。)



『法人PR・情報発信力』～広報力を身につける～

NPOに必要な情報発信力や人目をひくチラシデザインの手法を学びましょう！

日時：2月2日(木)午後1時～4時

場所：安曇野市市民活動センター「くるりん広場」

講師：松岡正幸氏(長野市市民公益活動センター長)

次回予告



『会計・税務の基礎知識』～法人として必要な会計・税務～

法人運営に欠かせない、会計・税務処理の基本的な知識の習得を目指します！併せて、個別相談会も開催！

日時：1月26日(木)午後1時～4時

場所：あがたの森文化会館

講師：(会計)公認会計士長野県会派遣講師
(税務)長野県税理士会派遣講師



『NPOを優良事業体に』

市民活動フォーラムでもご講演いただいた田中尚輝氏(NPO法人市民福祉団体全国協議会専務理事)をお迎えし、食べていける組織にするためのノウハウを学びました。世の中を変える法人になるためには、

「やるなら意味あることをやって、やりたいことは成功させる！」という信念をもつことが大切。また、参加者それぞれが実際に抱えている問題に対し、田中氏のアドバイスで解決の糸口を掴み、その過程を皆で共有しました。

第3弾

11月24日(木)開催

場所：あがたの森文化会館



第2弾

11月14日(月)開催

場所：市民活動サポートセンター

『ここが変わった認定NPO法人制度』

法律改定により取得が容易となった新しい「認定NPO制度」について、詳細に学びました。法人としてパワーアップできる大きなチャンス!!!ということで、参加の皆さんの真剣な表情が印象的でした。

『資金調達の方法とその手法』

講師は、2億円の出資を集め、太陽光発電普及のための事業を行なっている、NPO法人南信州おひさま進歩事務局長・(株)おひさま進歩エネルギー代表取締役社長、原亮弘氏。資金調達成功の秘訣は、“提供した資金の使い道が、はっきり見えること”。社会のニーズに応えた事業を組立て、必要な経費のうち自分たちが用意できないところを、補助金・助成金で賄う。そういう基本的で重要な部分を、事例発表とグループワークを通して学びました。



第1弾

10月25日(火)開催

場所：あがたの森文化会館

『NPO基礎講座』

今回の運営セミナーの受託者、NPO法人くらりnetの事務局長・増田綾子氏による入門講座。

「新しい公共」の環境下でNPOが頑張れば、社会をどう変えていけるかについて、基礎的な知識とともに、学習しました。

『ゼロからの事業企画』

NPO法人長野サマライズセンターの事務局長・小笠原恵美子氏による、自身の企業との協働事業、助成金獲得の実例発表とワークショップを通じて、事業企画を模擬体験。



幸 せ お せ っ 会

Tel : 0263-86-5575 Fax : 0263-86-5512

(株式会社 オリショウ内)

“昔は、仲人をする、お節介なおばさん、おじさんが大勢いて、出会いの手助けをしてくださいました...” ボランティアメンバー募集のチラシ冒頭にこうある。「幸せおせっ会」は市民活動サポートセンターのプラチナサロン「とまり木」から生まれた縁結びのお世話をする“お節介おばさん・おじさん”の会。今年発足し、スタートをきったばかり。会長の村上さんと副会長の折井さんに、お話を伺った。

プラチナ世代対象の講演会で「明日死ぬとしたら、思い残すことは何？」という質問に、子どもが未婚だという回答が多く出た。独身のご息をお持ちの村上さんは“こういう悩みはオープンにしてもいいんだ！”と気付いたという。そこで「結婚をしていない方々の支援をする団体を作ったらお役にたてるかしら」と発言したところ、賛同してくれたひとたちが別の機会に話し合いを行い、結成に至った。

まだ始めて間もないので、規約等を決め、やっと動き始めた段階だが、これからやっていこうと



しているのは、希望者の募集・お相手の紹介・本人及び親御さんの悩みごと相談・出会いの場のサポートなど。会の紹介文をチラシとともに公民館や企業などをお願いして置かせてもらう予定だ。営利目的ではないため、一年に一組でも二組でもいい、自分から積極的になれないひとたちを、丁寧に一生懸命応援し、とことん、しっかり結婚に至るまで面倒を見たいと、意欲に満ちている。

今後は、勉強会を設け、例えば「家柄にこだわるひとをどのように説得するか」のように、メンバー自身が結婚に関する障害への対応を学びたいと語る。さらに、「ひとりのほうが気楽で良い」と考えるタイプが増加傾向にある昨今、ライフスタイルも多様化し、若者層には「恋愛してからじゃないと...」という意識も広がりがちだが、「実はお見合いでゴールインしたカップルというのは離婚率が低い」など、利点をアピールすることでギャップを埋めてゆく構想も。

また、少子化問題や高齢出産のリスクに警鐘を鳴らし、これからの日本を支えてもらうためには、教育的な面から伝えるのは大事であるし、そうすることで社会に貢献したい願いを抱いている。

「幸せおせっ会」では、彼らに共感してボランティアに参加してみたい方、婚活に興味があるけれどなかなか踏み出せない方やそのご両親、それぞれの登録を随時受け付けている。詳しくは上記の連絡先、または市民活動サポートセンターまでお問い合わせを。(いまふく)



* Books of NPO *



今回は、ぜひ皆さんに読んでいただきたい NPO に関する本をご紹介します。どちらもサポートセンターでご覧になれます。

1冊目は『とるぞ!!認定NPO法人～認定NPO法人の概要から申請書の書き方まで～』(脇坂雅也著, 2011, シーズ発行 写真左)。本書では認定NPO法人の制度の概要から実際の申請書類作成まで詳しく書かれています。

どのような法人が認定をとれるのか? 具体的にはどのような優遇措置が受けられるのか? 認定NPO法人になるための具体的なポイントとは? というNPOに関する知識から、新たな基準が適用されたPST(パブリックサポートテスト)についても、細部まで具体的に書かれています。これからNPOを作りたい、認定をとりたい、と考えていらっしゃる方には絶好のハンドブックです。

2冊目は『「世の中変える」で食う方法』(長岡秀樹著, 2010, 長野県NPOセンター発行 写真右)。長野県NPOセンター常務理事である長岡さんが、日本を「変えたい」と思って活動しているNPOの“達人”5名の体験談や考え方をインタビュー形式で紹介しています。

多くのNPOが資金繰りについて悩んでいる中、本書の“達人”はどのようにしてきたのか。「食べていけるNPOに必要なものは?」という質問に対し、NPO法人スチューデント・サポート・フェイイス代表理事の谷口仁史さんの答えは「戦略性」。戦略性は多角的に世の中の問題や、それに対して団体が果たすべきミッションを考えることによって見えてくると語っています。「NPOとは何か」から、具体的な法人立ち上げまでの流れも紹介されていますので、これから世の中で元気になれる何かを始めたい!と考えている皆さんにおすすめの1冊です。(とざわ)





INFORMATION

お問い合わせ・お申し込みは、各団体に直接お願いいたします。



イベント情報をお寄せください。

センター通信やホームページで、皆さんのイベント情報や募集情報などをご紹介します。

松本市中央公民館 新連続講座 『工芸のまち 松本』

第2回 1月23日(月)

「クラフトフェアまつもとの始まりと四半世紀」

日本のクラフトフェア発祥の地・まつもと。どのような背景でクラフトフェアがはじまり、松本の地で育ってきたのか、第1回から27回にわたるクラフトフェアを見つめ続けてきた3名の講師をお呼びして、「工芸のまちまつもと」の魅力を探ります。

講師

伊藤博敏氏(クラフト作家(石)、NPO法人松本クラフト推進協会代表理事)
小田時男氏(木工家、NPO法人松本クラフト推進協会理事)
指田哲生氏(木工家)

時間：19:00～20:30

会場：Mウイング3階 3-1会議室

費用：無料

【お問合わせ・お申込み】

松本市生涯学習課・中央公民館(担当：赤羽)
TEL:0263-32-1132 FAX:0263-37-1153

第3回講座(2月24日(金)開催)では、県外のクラフト作家お二方に、「クラフトと県外者からみた松本の魅力」について語っていただく予定です。



松本市ボランティア交流集会

第1部(10:00～)

活動発表・活動PR・交流会など

第2部(13:30～)

講演...『災害ボランティア』

～被災地の課題と災害ボランティア参加するために～

講師...全国社会福祉協議会 地域福祉部

全国ボランティア・市民活動振興センター 参事 園崎秀治氏

期日：2月4日(土) 10:00～15:30

会場：松本市総合社会福祉センター4階他

参加費：無料 昼食希望の方は実費

参加者：約200人(ボランティア登録者(活動者)、ボランティアに関心のある市民、福祉施設職員、ひろばコーディネーター等)

主催：松本市社会福祉協議会

共催：松本ブロック社会福祉協議会

【お問合わせ・お申込み】

松本市ボランティアセンターへ電話か申込書を記入してFAXでどうぞ! 電話申込みの際は、活動PR等をうかがいます。

ボランティアセンター TEL:0263-25-7311

映画上映会 & 平野先生講演会

映画：「月あかりの下で」 ある定時制高校の記憶

期日：1月22日(日)

開場13:00～ 開演13:30～

会場：波田アクトホール

費用：チケット 500円

後援：松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞 他

【主催・お問合わせ先】

映画「月あかりの下で」上映実行委員会 代表：関 智子
TEL:0263-39-7444 Mail:naganojm@roukyou.gr.jp

NO原発 脱原発 サラバ原発 日本は、ま、志が問われている

県民集会

期日：1月28日(土)

13:00～16:00(開場12:30)

会場：長野県松本文化会館中ホール

メインプログラム：

基調提言 宮地良彦氏(元信州大学学長)

中馬清福氏(信濃毎日新聞社主筆)

福島原発「映像による現地報告」

山本宗輔氏(フォトジャーナリスト)

私の主張 澤村健一氏(福島からの避難者)

望月みつよ氏(呼びかけ人)

詩朗読「生ましめんかな」ほか 小林瞳氏

歌唱「アメーzing・グレイス」「さとうきび畑」

たぐちたみ氏(メソソプラノ歌手)・安曇野混声合唱団ほか

大会宣言「サラバ原発・変えよう暮らし方」

費用：参加費1,000円

主催：「サラバ原発・変えよう暮らし方」の会

【HP】<http://no-genpatu.com>

【Mail】info@no-genpatu.com

【代表】田中欣一 TEL:0261-75-2402



第27回 松本市公民館研究集会

テーマ：地域とくらしの「いま」を見つめなおし、

これからの公民館と地域づくりを考えよう!

期日：2月19日(日)

10:00～16:30

【基調講演】石井山 竜平氏(東北大学大学院准教授)

【分科会】9つの分科会を設定。

第8分科会は「NPO・ボランティア団体等と地域の連携」と題して開催されます。

会場：松本市中央公民館(Mウイング南棟)

参加者：どなたでもご参加いただけます

主催：松本市教育委員会

主管：松本市公民館研究集会実行委員会

【お問合わせ・お申込み】

必要事項(住所、氏名、電話番号、希望分科会、昼食の要・不要)を2月9日(木)までに、最寄りの公民館または研究集会事務局(中央公民館内)までお申し込みください。

TEL:0263-32-1132 FAX:0263-37-1153



編集後記

～新しい年とともに新しい職員を迎えます～

2011年から2012年への遷り変わりとともに、サポートセンター職員にも入れ替わりがありました。

《前任：五名》サポートセンターで過ごした日々は、多種多様な市民活動の方々とは知り合え、沢山の刺激をいただきました。その中で貴重な経験を色々と積み重ねていただき、とても充実した日々でした。皆様のさらなる一層のご活躍をお祈り申し上げます。本当にお世話になりました。

《後任：金井》1月から仕事に就きました。皆様よろしく申し上げます。